

伊集院保健所感染症情報

2025年第45週（令和7年11月3日～令和7年11月9日）

【お問い合わせ先】 ☎899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内流行発生注意報発令中：インフルエンザ

管内流行発生警報発令中：A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎，伝染性紅斑

定点医療機関【インフルエンザCOVID2，小児科1，基幹定点1，ARI 2】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息		第42週	第43週	第44週	第45週	先週からの増減	第44週	前週からの増減
ARI（急性呼吸器感染症）	—	—	—	121.50	107.50	130.50	150.00	↗	65.30	↗
インフルエンザ	30	10	10	1.00	3.00	11.50	20.00	↗	3.18	↗
COVID-19	—	—	—	5.00	3.00	0.50	0.00	↘	1.56	↘
咽頭結膜熱	3	1	—	0.00	0.00	1.00	0.00	↘	0.58	→
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	4.00	4.00	11.00	14.00	↗	2.35	↗
感染性胃腸炎	20	12	—	0.00	2.00	0.00	0.00	→	3.52	↘
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.06	↘
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.19	↘
伝染性紅斑	2	1	—	4.00	0.00	2.00	1.00	↘	3.03	↗
突発性発しん	—	—	—	1.00	0.00	0.00	0.00	→	0.26	→
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.13	→
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.03	→
R S ウイルス感染症	—	—	—	1.00	3.00	3.00	0.00	↘	2.29	↗

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

TOPIC 鹿児島レッドリボン月間について（11月16日～12月15日）

レッドリボンは、HIV感染者・エイズ患者への理解と支援の意思を示すためのシンボルとして使われ始め、その考えに共感した人々によって世界的な「レッドリボン運動」として発展してきています。また、UNAIDS（国連合同エイズ計画）のシンボルマークとしても採用されています。

本県においては、この趣旨に賛同し、WHO（世界保健機関）がエイズのまん延防止及び感染者・患者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として定めた12月1日の「世界エイズデー」を中心とした1か月間を「鹿児島レッドリボン月間」と定めています。

鹿児島レッドリボン月間は、11月16日から12月15日までとなっており、この期間中、県内の保健所では、夜間・休日検査や街頭キャンペーン等、様々な取り組みが行われます。

伊集院保健所では、レッドリボン月間中に夜間検査を実施します。検査は、無料・匿名で受けられますが予約が必要ですので、下記の番号にご連絡ください。

【HIV 夜間検査】電話番号：099-273-2332

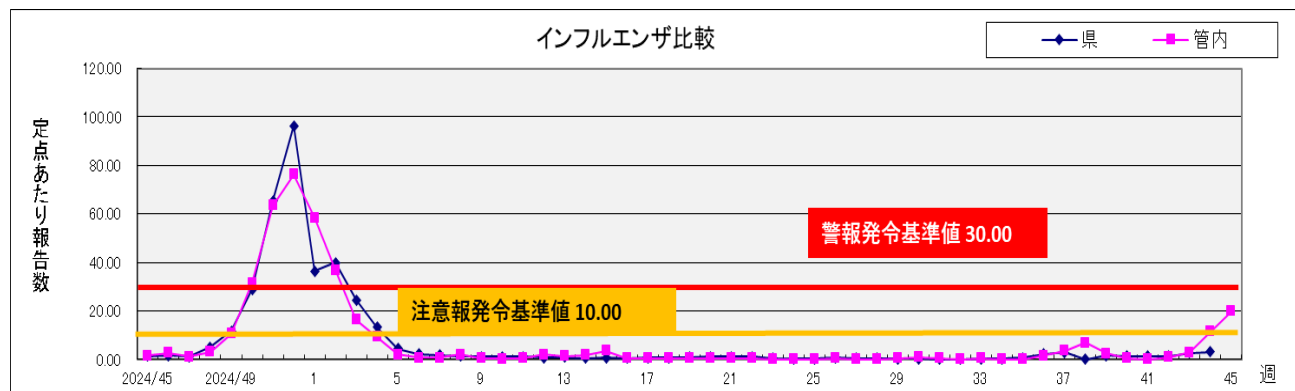
場所：伊集院保健所

日時：12月8日（月）午後5時から午後7時

予約：12月5日（金）まで

● 注意すべき感染症

・インフルエンザ（流行発生注意報発令中）



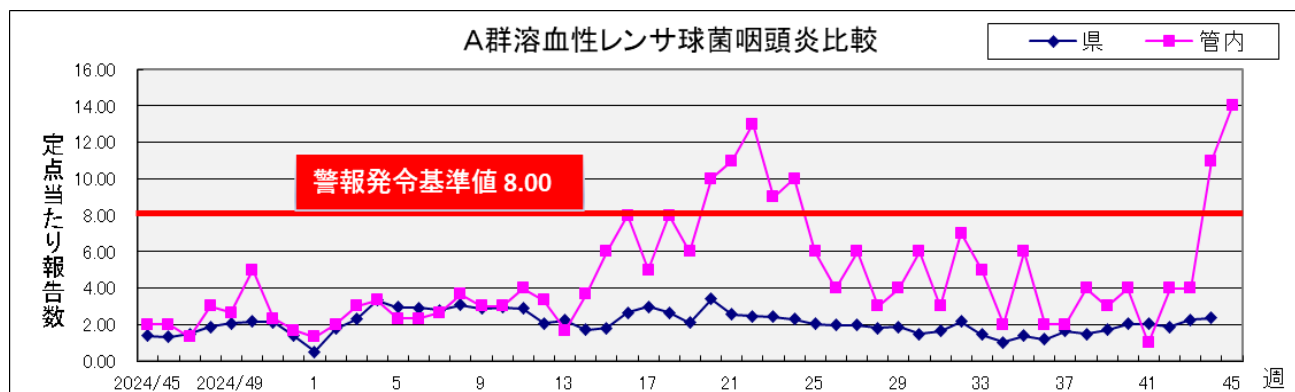
第45週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、44週の23人（定点当たり11.50）から17人多い、40人（定点当たり20.00）です。

年齢別の報告では、10～14歳（19人）、8歳（4人）、7歳・9歳（各3人）、2歳・6歳（各2人）、6ヶ月～11ヶ月・3歳・4歳・5歳・15～19歳・30～39歳・60～69歳（各1人）となっています。

インフルエンザは、発症すると38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状が比較的急速に現れることが特徴です。小児ではまれに急性脳症を引き起こすことがあり、高齢者や免疫が低下している方では二次性の肺炎を伴うことがあります。重症化するリスクがあるため、注意が必要です。

予防法としては、普段から流水と石けんによる手洗いを行うこと、「咳エチケット」としてマスク等を着用すること、さらに十分な休養とバランスのとれた栄養を摂取することが挙げられます。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（流行発生警報発令中）



第45週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、14人でした。年齢別では、4歳（4人）、6歳（3人）・5歳・10～14歳（各2人）、2歳・3歳・8歳（各1人）の報告でした。

感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が莓のように赤くザラザラとした状態になることもあります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛沫感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主な感染経路です。

患者と濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 11/3～11/9（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週は、インフルエンザが46人（型不明34人、A型12人）、感染性胃腸炎が2人、溶連菌感染症が2人、COVID-19が2人報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	新型コロナウイルス感染症
日置市		30	8	1	0	2
いちき串木野市		4	4	1	2	0
三島村		0	0	0	0	0
十島村		0	0	0	0	0
計		34	12	2	2	2